

Category: アイス・ダンス

Subject: 競技役員用ハンドブック 2014 追加の質問と回答 #1

レフェリーおよびジャッジ

質問 振付の制限(適用事例)	回答	備考
ショート・ダンスで、カップルが非接触ステップ・シーケンスまたはセット・オブ・シーケンシャル・ツイズルを準備(または完了)するために音楽の 1 小節の間、分離する。これは許されるか。	いいえ。要素の準備(または完了)は規程第 709 条第 1 項 g)で許される分離の 4 つの場合に該当しない。4 つの場合とは、ホールド変更、これらの要素を行うため(準備または完了するためでない)、つなぎとしてのターンを行うため、静止(ストップ)の間のことである。	<ul style="list-style-type: none">第 709 条第 1 項 g)で示されているように、1 小節の長さが許されるものは、許された分離のうちの 2 つ、すなわちホールド変更とつなぎとしてのターンを行うことである。非接触ステップ・シーケンスやセット・オブ・シーケンシャル・ツイズルの前に必要以上に長く離れること(またはホールドしての滑走を再開するためにこれらの要素の後で必要以上に長く離れること)は、振付制限違反を構成し、ジャッジとレフェリーによる減点の対象となる。

40 ページの 3 段目の備考と 42 ページの明確化の 1 段目の備考を削除。

質問 ステップ・シーケンス(適用事例) 42 ページの適用事例の 1 段目を置換	回答	備考
ステップ・シーケンス・スタイル B で、逆行は許される。しかしながら、ストップやループは許されない要素であり、ステップ・シーケンスのパターンは選んだ種類に即したものでなければならない。許される逆行の形は何かありえるか。	許される逆行の形の例は以下の通り。 <ul style="list-style-type: none">- 直線(ストレート・ライン・ステップ・シーケンスにおいて)、または曲線(カーブド・ステップ・シーケンスにおいて)で、滑走方向を反転するためのわずかなストップがあり、逆行が前進と同じライン上である。- 小幅のループ- “Z”や“S”の形で、逆行がちょうど同じライン上ではなくて戻りつ行きつするもの	許されない形の例、採点基準に従い GOE の引き下げが妥当 <ul style="list-style-type: none">- カップルが逆行の入りや出のために氷上に静止して留まっている完全なストップ- 円形のループ:これは許されない要素とみなされる。- ステップ・シーケンスの各種類のパターンを大きくゆがめる逆行:これは不正なパターンとみなされる。